



aqua color

- Stain color emulsion paint for Concrete -



コンクリートのある日々

コンクリートには一つ一つ個性がある

それぞれが持つ表情を生かして

世界に一つだけの空間づくりを



アイボリー⇐

コンクリート床のテクスチャーを残したまま半透明に仕上げ

粉塵の発生も予防する床用水性コンクリートステイン塗料

Product

Gloss coat set グロスコートセット



ハードベース
カラーピグメント

グロスコート
カラーピグメント

Matt coat set マットコートセット



ハードベース
カラーピグメント

マットコート
カラーピグメント



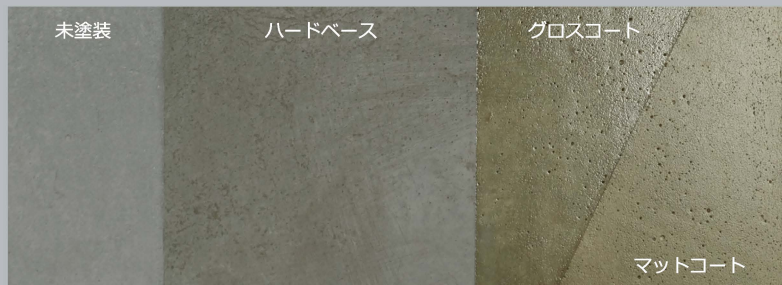
OPTION

ノンスリップパウダー
簡易滑り止め材

*クリアの場合カラーピグメントは不要です。

アクアカラーを床面に施工する際は、まずコンクリート下地を強化する下塗り剤「ハードベース」を1回塗布後、表面を保護する床用上塗り剤「グロスコート」または「マットコート」を2回塗布します。

●カラーリングの際は床壁共通のカラーピグメントをそれぞれに添加してください。



モスカーキ



Color lineup

*下地の色や素材により色調や濃淡に差が出ます。



ホワイト



アイボリー



ベージュ



グレージュ



ボルドー



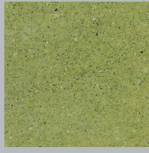
テラコッタ



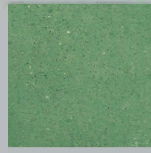
オークル



オリーブイエロー



パールグリーン



エイジグリーン



モスカーキ



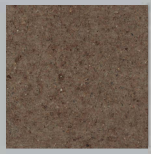
グレイッシュブラウン



ミッドブラウン



ハニーブラウン



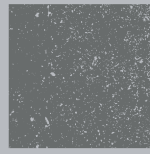
ダークブラウン



アンティークブルー



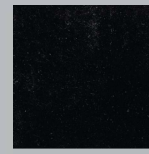
クールグレー



グレー



ストーンブラック



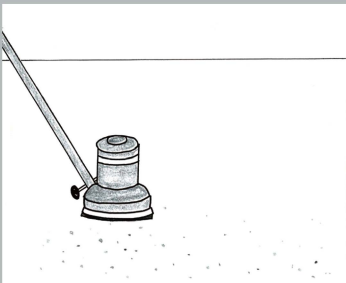
ブラック



クリア

How to paint

1. 下地調整・清掃



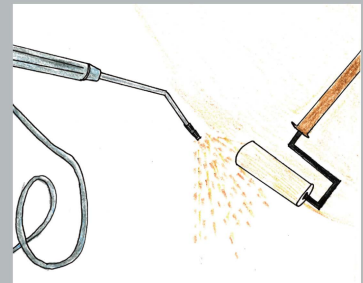
ポリッシャーやサンドペーパーで表面を研磨して脆弱層を取り除いてください。

2. カラーピグメント添加



ハードベースにカラーピグメントを加えよく混ぜ合わせます。*クリアの場合は不要

3. ハードベース塗布



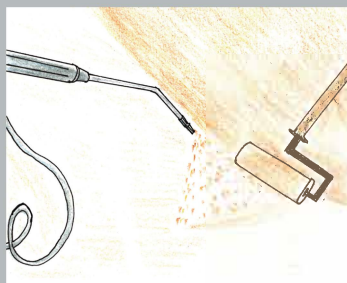
噴霧器で散布しローラーで塗り広げます。風通しを良くし、2~3時間乾燥させます。

4. カラーピグメント添加



グロスコートもしくはマットコートにカラーピグメントを加え、よく混ぜ合わせます。
*クリアの場合は不要

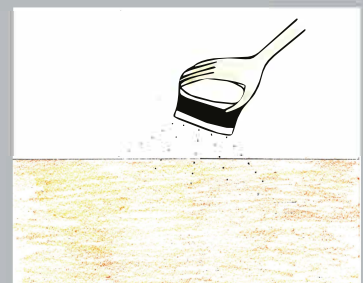
5. グロス/マットコート塗布



噴霧器で散布しローラーで塗り広げます。風通しを良くし、1~2時間乾燥させます。2回目も同様に塗布してください。

OPTION

ノンスリップパウダー散布



グロスコートもしくはマットコート塗布時に散布し、乾燥後重ね塗りし定着させます。

for wall;



アンティークブルー

コンクリート壁のテクスチャーを残したまま半透明に仕上げ

粉塵の発生も予防する壁用水性コンクリートステイン塗料

Product

Wall coat set
ウォールコートセット



ハードベース

ウォールコート
カラーピグメント

*クリアの場合カラーピグメントは不要です。

アキアカラーを壁面に施工する際は、まずコンクリート下地を強化する下塗り剤「ハードベース」を1回塗布後、表面を保護する壁用上塗り剤「ウォールコート」を1回塗布します。

*カラーリングの際は床壁共通のカラーピグメントを上塗り剤のみに添加してください。



ホワイト

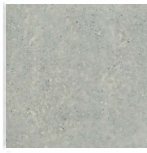


Color lineup

*下地の色や素材により色調や濃淡に差が出ます。



ホワイト



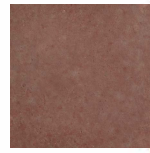
アイボリー



ベージュ



グレージュ



ボルドー



テラコッタ



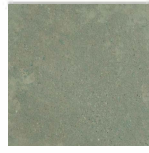
オークル



オリーブイエロー



パールグリーン



エイジグリーン



モスカーキ



グレイッシュブラウン



ミッドブラウン



ハニーブラウン



ダークブラウン



アンティークブルー



クールグレー



グレー



ストーンブラック



ブラック



クリア

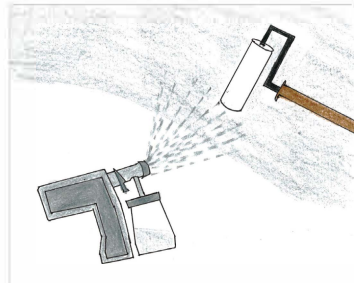
How to paint

1. 下地調整・清掃



サンドペーパーで表面を研磨して脆弱層を取り除いてください。

2. ハードベース塗布



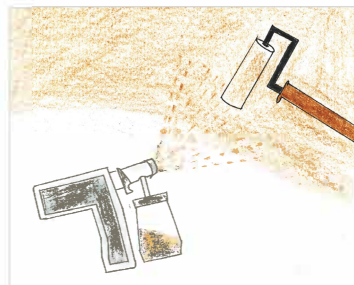
スプレーガンで塗布しローラーで塗り広げます。風通しを良くし、2~3時間乾燥させます。

3. カラーピグメント添加

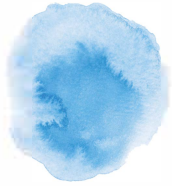


ウォールコートにカラーピグメントを加えよく混ぜ合わせます。*クリアの場合は不要

4. ウォールコート塗布

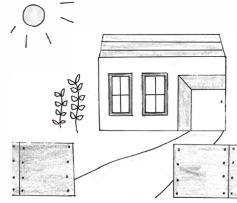


スプレーガンで塗布しローラーで塗り広げます。風通しを良くし、1~2時間乾燥させます。



コンクリートの表情を生かします

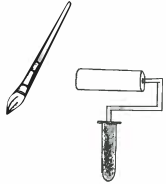
下地の吸い込みなどによる濃淡を風合いとしてお楽しみください。



屋内外で使用できます

屋内外の様々なコンクリートにご使用いただけます。

*戸建ガレージには「ガレージ&ウォール」をご使用ください。



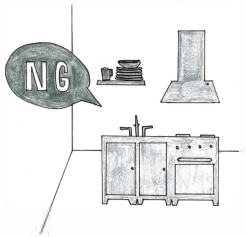
タッチアップも簡単

傷や擦り減りなどは上塗り剤を塗布するだけで補修ができます。



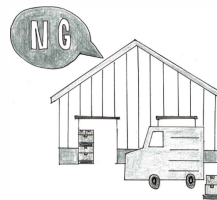
テープ類の使用は控えて

剥離につながりますのでテープ類は貼らないでください。



食品工場や厨房の床は NG

食品工場、厨房等の塩水や酢、砂糖水などが流れる床面には使用できません。



大型倉庫・パーキングは使用不可

フォークリフトや車が往来する床面には使用しないでください。

*「ダストブルーフシリーズ」をご使用ください。

Caution

注意事項

【塗装下地について】

コンクリートもしくはモルタル素地用です。/ ホウキ目や洗い出し床、塗料や接着剤が付着している面には使用できません。/ コンクリート下地が十分乾燥していること(含水率8%以下)を確認してください。下地に水分を含んでいると剥離や白華が起こります。/ 下地のコテ斑やひび割れ、補修跡や打継ぎ、欠け穴は隠れません。/ 汚れや油分、型枠離型剤等が付着していると付着不良や剥離の原因となりますので必ず取り除いてください。/ 塗装下地の素材については別紙をご確認ください。

【使用に適さない場所について】

食品工場、厨房等の塩水や酢、砂糖水等が流れるところ。/ 化学薬品等が飛散するところ。/ 重量物が頻繁に通るところ。/ 浴室や水回りなど常時水に接するところ。

【塗装について】

ハードベースは塗りすぎると白華しますので、塗布は1回のみにしてください。/ グロスコートは5分艶、マットコートは3分艶、ウォールコートは3分艶程度になります。/ カラーピグメントの調色は致しかねます。/ 詳細については商品同梱の塗装要領書をご確認ください。

【塗装後について】

養生シートは乾燥を妨げますので敷かないでください。/ 養生テープ等のテープ類は貼らないでください。/ 什器等の搬入は塗装後、翌日以降にしてください。/ ヘアカラー剤等は付着するとシミが残ります。/ 砂や砂利が飛散する床面は摩耗が著しく早くなります。/ アルコール類で塗料が変色する場合があります。

【ノンスリップパウダーについて】

雑巾掛けやモップ拭きは引っかけります。/ 微粒子なので摩擦等で離散することがあります。/ 光の反射により多少色調が変わります。/ 水漏れすると乾燥後に少し白濁することがあります。/ 歩行用の簡易滑り止め材です。/ 靴底の種類や水濡れの程度により滑る場合がありますのでご注意ください。

製造・販売元



AFJ INC

アシュフォードジャパン株式会社

〒550-0013 大阪府大阪市西区新町 1-4-26

Tel. 06-6531-8253 Fax. 06-6536-2635

Mail. ashford@ashford.co.jp <https://www.ashford.co.jp>

